

## ■特別会計ほか予算額■

■特別会計■ 109億4,000万円

国民健康保険	55億4,500万円
後期高齢者医療	7億1,100万円
介護保険	46億7,000万円
楠木及び天野揚水場管理	1,400万円

■水道事業会計■ 14億1,371万円

■下水道事業会計■ 25億2,453万円

## ■基金の状況■

基金名	令和4年度末 残高見込額
財政調整基金	26億7,496万円
減債基金	6億3,052万円
福祉対策基金	7,311万円
教育振興基金	2,241万円
ふるさと・水と土基金	2,609万円
環境基金	89万円
ふるさと応援基金	2億2,877万円
葦山反射炉保全基金	1億2,524万円
志龍塾教育基金	1,311万円
庁舎建設基金	3億35万円
温泉保護対策基金	3,504万円
地域振興基金	21億8,520万円
森林環境整備促進基金	1,064万円
新型コロナウイルス 感染症対策利子補給基金	346万円
公共施設等総合管理基金	5億円
土地取得基金	1億138万円
収入印紙等購入基金	600万円
国民健康保険事業基金	3億493万円
介護給付費準備基金	3億7,001万円
楠木・天野揚水場 管理基金	3,500万円
合計	76億4,711万円

## ■市債の状況■

会計名	令和4年度末 残高見込額
一般会計	276億4,761万円
企業会計	
水道事業債	6億6,514万円
簡易水道等事業債	4億3,709万円
下水道事業債	37億9,364万円
合計	325億4,348万円

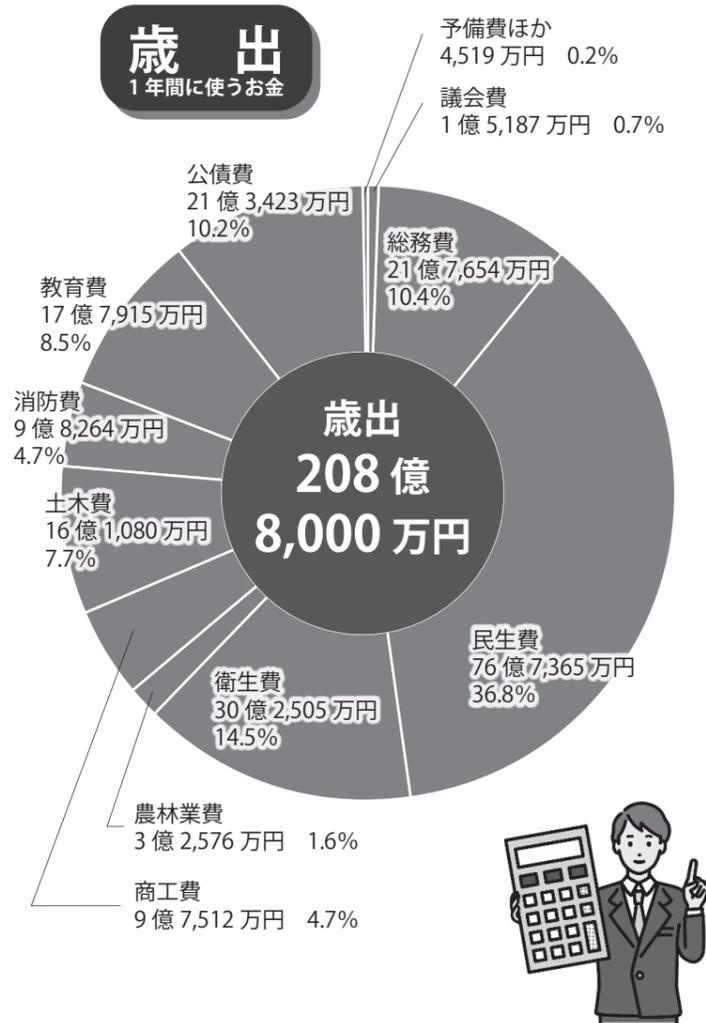
※このうち約68%は今後、普通交付税として組み込まれる見込みです。

## 令和4年度当初予算の概要

### ■一般会計■

\*一般会計とは、地方公共団体の中心となる会計で、行政運営の基本的な経費を表します。

# 208億8,000万円



# 活力あるまちづくりを 共に進めるスタート予算

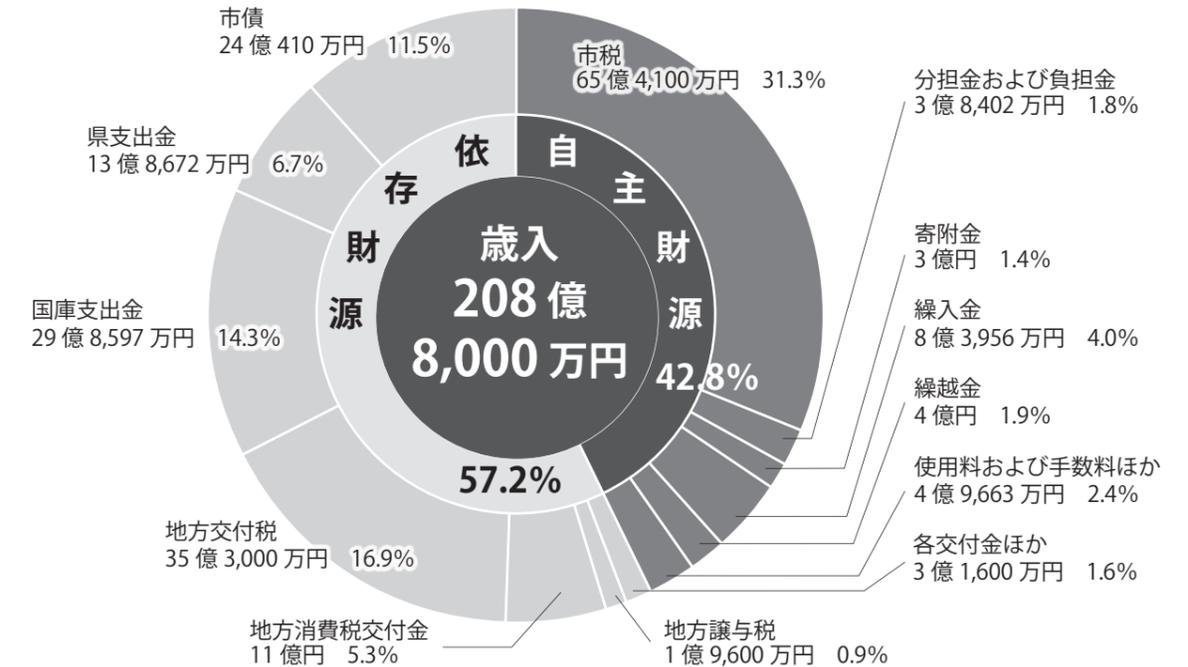


財務課 ☎ 055-948-1414

令和4年度の一般会計予算額は、208億8,000万円で、前年度に比べ12億7,600万円の減となりました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症に打ち勝ち、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の放映を契機に、地域の魅力を発信しつつ、さらに地域力を高め、各分野の底上げを図っていくことに重点を置いています。

### 歳入 1年間に入るお金



市民一人あたりの予算 43万8,278円の使い道

※令和3年10月1日現在の住民基本台帳人口(47,641人)で算出しています

